

## 目標達成計画

作成日: 平成 25 年 10 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	施設独自の運営理念が作成されていない。法人の理念と地域密着の理念を、職員全員にて期限も設定し、新しい理念を創作する必要がある。	地域密着型施設として独自の運営理念を作成する。	地域運営推進会議や職員会議等の議題に取り上げ、参加者の思いを文章化する。	3ヶ月
2	4	地域運営推進会議のメンバーの出席率が悪く回数も年に数回と余り有効活用されていない。	出席メンバーの増加と2カ月に1度の開催を目標とする。また民生委員を構成メンバーにする。	定期的に会議を開催できるよう見通しを持って日々施設を運営する。民生委員へのアプローチを行い、施設運営に参加して頂ける様施設のアピールを行う。	6ヶ月
3	35	災害に対する訓練については自主訓練の実施に留まっている。近隣の協力体制づくりや消防署の立ち会いによる指導を受ける機会が持てていない。	消防署立ち会いの訓練や夜間を想定した訓練、近隣の協力体制づくりが求められている。	地域運営推進会議で、自治会や近隣の方々との交流を深め、災害時にはお互いに協力出来る体制作りをし、消防署立ち会いで訓練の指導を受ける。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。